

大田原通信

\\ 地元のよさ、再発見 //

大田原に住んでいて「当たり前」なことが移住者にとっては「魅力」に感じられることも。この通信では、毎月1回大田原の隠れた魅力をお伝えします。

大田原市移住・定住交流サロン通信



☆スパイス好きな夫婦が営む料理店☆

sugarオーナー

店主

ましこ のぶや

あさみ

益子暢弥さん 麻美さん

大田原市本町にあるスパイス料理が売りのお店sugar（シュガー）のご夫婦、東京からUターンされた益子暢弥さんと麻美さんにお話を伺いました。麻美さんの旧姓が「佐藤」だったことから、さとう「sugar」が店名になったようです。飲食店の集客のコンサルティングのお仕事をメインにされている暢弥さんと、明るくて温かみのあるお人柄の麻美さんが営む、スパイスでエネルギーチャージをしたい時に一人でもふらりと入りたくなるお店。ご夫婦にオープンまでの道のりと今後について伺いました。

好きなこと・経験を活かして

お店をオープンしたのは3年前の2022年5月下旬。西那須野出身の暢弥さんは、麻美さんと一緒に西那須野へUターンした。暢弥さん自身は東京で働いていた際にお仕事のつながりからインド料理やタイ料理を学び、スパイス料理が好きだった。麻美さんは、飲食店でキッチンとホールの両方の経験があり、飲食店が好きだった。ご夫婦の好きなことや経験を活かせないかと考えた時にたどり着いたのが、スパイス料理のお店。物件を探していた際に会ったのが、この大田原だった。

～グリーンカレーと
バターチキンカレー
のハーフセット～

人気No1とこだわり
抜いたカレーがコ
ラボした一品



～ポークヴィンダルカレー～
酸味と辛みのバランスが絶妙な一品

スパイスへのこだわりと空間づくり



～店内の様子～
シンプルにまとまった客席

1番の人気メニューは、バターチキンカレー、次いでグリーンカレーとバターチキンカレーのハーフセット。「こだわって作っているものは、ポークヴィンダルカレーとグリーンカレーですね。結構スパイスを使っています。もっと多くのお客様に食べてほしいですね。」と語る暢弥さん。

店内は、アンティーク調にこだわった、シンプルながらも、どこかほっと一息つける空間になっている。「築50年ほどの物件で、壁を剥がすと劣化が激しく、雨漏りすることがあったので、オープンができるのかが不安になりました。外装や床を直す作業など、ほとんど自分達で行いました。」と話す暢弥さんから、オープンまでの道のりの大変さがひしひしと感じられる。

やりがい、この場所でのご縁

「トレンドになっているスパイス料理をメニューに加えて、お客さまから『おいしい』というお言葉をいただき、リピーターになっていただけることが『やりがい』につながりますね。」と笑顔で話す暢弥さん。リピーターになった方の中には、遠くて茨城県や福島県から月に1回、お給料日に休みを取って来てくれるお客さんがいる、スパイス料理好きの熱的なファンに愛されているお店だ。周りのお店の方からのお声がけによって、イベントに出店することが多い。「お店の周りの方々に仲良くしていただきます。」そう嬉しそうに語る麻美さん。



お店の外装

大切にしていること、今後挑戦したいこと



スパイスクッキー



冷凍販売している
ルーローハン

お店を続けていく上で大切にしていることは、「丁寧な接客と料理の見た目がかわいいこと。自分がされてよかったことはお客さんもそう思うから、ずっと続けていきたい。」と強く語る麻美さん。

これからの目標は、カレーとお菓子の両方を通信販売で広めて、sugarの味を全国に知ってもらうこと。「スパイスを使ったクッキーやスコーンを検索してもなかなか出てこなくて、面白いのでぜひ、という感じですね。いろいろなスパイスに挑戦していて、スパイスクッキーは5種類、スコーンは食事系、甘い系の定番があります。」と生き生きと語る麻美さん。特に珍しいスパイスの組み合わせのお菓子は、クミン醤油。スパイスカレー屋さんをやっている方に「よく挑戦したね、この味。」と褒められるくらい、いろいろな組み合わせで作っている。

今後については、夜の営業も視野に入れている。「自分たちもお酒が大好きなので夜は絶対にやりたいと考えているのですが、子どもがまだ小さいので『いつか』という感じですね。年末に何回か夜やったことはあったんですけど幅も広がって面白いと思いました。」と、ワクワクしている様子で語る麻美さん。

sugar

大田原市本町1丁目2701-27
☎080-7933-3413
11:30~15:00 (L.O14:30)
(日・月・祝定休)



ホームページ



取材した方に聞きました

「あなたの好きな大田原」



料理人魂がこもった努力とセンスがあふれるパ屋さん!! 自然豊かな場所に足を運んだ際に、美味しいパンを購入できて、楽しさが増えることも、嬉しいポイントです!!

Trump bakery

【定休日】月火水木

【営業時間】10:00~17:00

大田原市前田960-3

お問合せ

大田原市の移住相談窓口

大田原市移住・定住交流サロン

大田原市本町1-3-1 大田原市役所A別館2階

Tel : 0287-23-8794 (平日/9:00~17:00)

Mail : salon@ohtawara-ijyu.jp



ホームページ



Facebook



Instagram

大田原の暮らし、地域情報など発信中!

担当課：大田原市役所 総合政策部 政策推進課